

消防業務 協力者表彰

平成29年6月6日(火)午後8時20分頃、富谷市あけの平地内で発生した建物火災に際し、高野(正光)様、高野(光二)様、小山様、石垣様の4名は、火災を発見し、消火器や水道ホースを使用した。消火活動を実施しました。

また、7月28日(金)午後2時50分頃、大和町もみじヶ丘地内で発生したその他火災に際し、

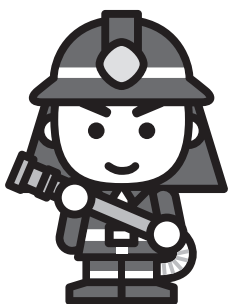


左から高野光二様、石垣亮様、高野正光様



左から島津清様、岩谷潤様

株式会社ホロニックの岩谷様、島津様の2名は、火災を発見し、直ちに119番通報するとともに消火活動を実施しました。自らの危険を顧みず迅速かつ的確な行動により、火災による被害を最小限度に留め、延焼阻止に尽力した功績は顕著であり、この勇気ある行動に対して消防長より感謝状が贈られました。



11月9日は

「119番の日です」

火事と救急は「119番」。

昭和62年から、全国一斉に毎年11月9日が「119番の日」として制定されました。この機会に消防の仕事や正しい119番のかけ方について家族みんなが話し合ってみましょう。火災や急病・けがなど、目の前で起きた場合は、誰でも気が動転し興奮した状態になりがちです。一秒を争う時でも落ち着いて119番通報できるように、正しい通報要領を身に付けましょう。

119番通報 5つのポイント

一 火災・救急の区別

「火災です。」又は「救急です。」とはつきり言うこと。

二 場所

住所は、正しく詳しく言うこと。(行政区名での通報は避ける) 目印となる看板、公園、交差点、店名等も伝えること。

三 火災・救急等の状況

「○○が燃えています。火が

天井まで届きそうです。」又は「○○才男性、○○な状態です。意識の有無」など何が(だれが)どうしたかを正確にわかりやすく言うこと。

四 通報者の氏名・連絡先

「私の名前は○○○○です。電話番号は○○○○-○○○○です。」

五 携帯電話による通報

通報後しばらくの間は、電源を切らずに現場の近くで安全な場所にいること。(再確認する場合があります。) 電波の状態で近隣消防本部へつながることがありますが、その場合は管轄消防本部へ電話転送し対応しています。転送される場合、転送先でも通報内容を繰り返し聞かれますが、ご理解願います。近くに固定電話がある場合は、出来るだけ固定電話からの通報をお願いします。

※消防本部通信員から聞かれた

ことに、「まよわず、

あわてず、

おちついて」

正確な情報を伝えてください。

